

とやま 輝く!! 富(む)山の仕事人!!

川上～川下まで、森林・木材に関わる様々な分野で頑張る人を紹介します。

婦負森林組合 森林整備課 技師補 中川 空さん

今回ご紹介するのは、婦負森林組合森林整備課の中川空さんです。



なかがわ そら 中川 空さん

中川さんは、今年3月に県内の高校の普通科を卒業したばかり。生まれも育ちも富山市中心部で、これまでは、山や森林とは縁のない生活を送ってきました。

そんな中川さんが森林組合で働くことになったきっかけは、高校の先生の「自分の好きなものを仕事に」との一言でした。中川さんの趣味は、ガラス張りの水槽の中に、観賞魚や水草を育成して美しい景観を作り出し楽しむ「アクアリウム」。就職活動を始めるにあたって、「自分は自然が好き」「どうせならスケールの大きなものに関わりたい」という思いに気づいたことで、広

大な山・森林の管理をする森林組合への就職を希望されたそうです。

この4月からは、森林作業道の開設・測量業務や森林整備前の選木作業などの実務経験を積んでいます。これまで経験のなかった測量業務や、街中の生活ではあまり違いを意識することのなかった樹木の種類、組合管内の現場への道など覚えることが多く、新社会人としての緊張感もあって、あつとい

う間に半年間が過ぎたとのこと。

今では、平地とは違う山歩きの大変さには慣れてきたものの、足元だけでなく、先輩職員のように周囲の森



趣味のアクアリウム

林の状況もしっかりと確認しながら現場を歩くのは、まだまだ難しいと感じているそうです。

それでも、自然の中で体を動かす今の業務について「仕事としての楽しさを感じるし、ずっと続けていきたい」と話す中川さん。「森林組合職員としての1年間の業務の流れを早く掴み、実務経験を積んで、いつも助けてくれる先輩の力になれるように、そしていつか先輩ができた時に、しっかりと指導できる自分になれるように成長したい」とも語ってくれました。そんな中川さんの今後の活躍をご祈念申し上げます。



現場で測量作業

文責 富山農林振興センター 林政・普及班